

平成 24 年 10 月 17 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

今夏の使用最大電力の削減結果について（お知らせ）
～東北電力・東京電力・中部電力管内で約 39%の節電を達成～

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、今夏の想定電力需要ピーク期間における使用最大電力を削減するため、政府による節電要請期間（7月2日～9月28日）において、操業現場における発電設備の活用や操業時間の変更など、以下のような取り組みを行ってまいりました。その結果、東北電力・東京電力・中部電力管内の当社事業所全体で、節電要請期間における使用最大電力を一昨年比で約 39%削減しましたのでお知らせいたします。

- 国内原油・ガス生産プラント等における取り組み
 - 自家発電設備の活用
 - 電力需要ピーク時間を避けた操業を実施
 - 一部操業機器の電力負荷の小さい機器への入れ替え

- 国内事務所・社員寮での取り組み
 - 冷房設定温度の 2℃引き上げ
 - 照明の削減や照度を調整ほか、一部の照明を LED 等省電力タイプに入れ替え
 - パソコンの待機電力削減を徹底

今後も、電力需給の状況を踏まえつつ、安全かつ安定的な操業に支障のない範囲で、出来る限りの取り組みを継続して参ります。

以上